

日本観光振興協会は、本年度新たに『日本観光振興アカデミー』を設立し、地域への支援と観光立国実現を目指します。

公益社団法人 日本観光振興協会（本部：東京都港区 会長 山口 範雄）は、本年度新たに『日本観光振興アカデミー』を設立いたします。

インバウンドの急速な増加の影響もあり、地方創生において観光地域づくりが大きな関心を集める中、各地域では観光地域づくり及び日本版DMOの形成に必要となる、観光人材の育成が急務であるとともに、体系化された人材育成プログラムの早急な整備が求められています。

当協会では、これまでも「魅力ある観光地域づくり推進モデル事業」をはじめシンポジウム・研修会等、各種人材育成事業を実施してきましたが、この4月よりこれらの事業をベースとして『日本観光振興アカデミー』を設立することにより、体系的な人材育成に取り組み、地域への支援と観光立国実現を目指していきます。

なお、日本版DMOの推進に必要となる専門人材育成については、同じく4月より設立する『DMO推進室』と合わせて、取り組みの強化を図ります。

（DMO推進室：別途リリースあり）

具体的な事業について

○研修事業：「観光地域づくり研修なび」

- ・地域の多様なニーズと課題に対応する人材育成メニューを「観光地域づくり研修なび」を通じて提示し、公募により地域において開催します。
- ・日本版DMOの推進に係わる新たな研修メニューを順次追加し、専門人材育成を支援します。

○中核人材育成研修

各分野における中核人材育成に向けて、テーマ毎に必要な研修カリキュラムを策定し、集合教育を実施します。

○観光ボランティア研修事業

観光ボランティアガイドのネットワークづくりと人材育成研修を実施します。

○産学連携事業

観光業界への人材確保に向け、大学での寄附講座とツーリズムセミナーを開催します。

- 【日本観光振興アカデミー】専用サイト <http://academy.nihon-kankou.or.jp/>
日本観光振興アカデミーに関する一元的な情報の発信・提供を行います。